

## 評価基準

評価者	評価項目			提案書類	採点	評価の視点・判断基準	配点
委員	組織評価	1	実施体制	組織調書 (様式イ)  提案書 (任意様式)		業務に応じた担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できるか等を緊急対応体制(事業所等の所在、リモート対応体制を含む)や人員規模を踏まえ総合的に評価する。 A(10点):担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できる。 B(5点):担当者の配置や構成が明確であるが、迅速・柔軟に対応できるか不明である(不安がある)。 C(0点):担当者の配置や構成が明確でなく、迅速・柔軟に対応できない恐れがある。	10
	実施方針等評価	2	業務実施方針	提案書 (任意様式)		本業務の目的、重要度、条件、内容等の理解度を評価する。 A(10点):非常に優れている。 B(8点):優れている。 C(5点):本業務に支障がない程度である。 D(3点):劣っている。 E(0点):非常に劣っている。	10
	提案内容評価	3	システムの内容	提案書 (任意様式)		導入するシステムの内容を評価する。 なお、委員の半数以上がD評価以下の場合は失格とする。 A(20点):仕様を満足し操作性も優れている。 B(15点):仕様を満足している。 C(10点):仕様を満足しているが操作性に課題がある。 D(5点):仕様を満足できるか疑問がある。 E(0点):仕様を満足していない。	20
		4	仕様書に無い追加機能	提案書 (任意様式)		導入するシステムの追加機能を評価する。 A(10点):魅力的な追加機能(無償)がある。 B(8点):魅力的な追加機能(有償・予算内)がある。 C(5点):追加機能(無償)がある。 D(3点):魅力的な追加機能(有償・予算超)がある。 E(0点):実用性のない追加機能がある又は追加機能なし。	10
		5	新たな提案	提案書 (任意様式)		仕様書に示していない新たな運用方法(使い方)や運用支援(人的支援)の提案を評価する。※システムの追加機能以外の提案について評価する。 A(10点):魅力的な提案(無償)がある。 B(8点):魅力的な提案(有償・予算内)がある。 C(5点):提案(無償)がある。 D(3点):魅力的な提案(有償・予算超)がある。 E(0点):実用性のない提案がある又は提案なし。	10
		6	分析の手法及び台数提案の着眼点	提案書 (任意様式)		車両台数の最適化分析の手法及び台数提案の着眼点を評価する。 A(20点):的確かつ新たな着眼点が示されている。 B(15点):的確な着眼点が示されている。 C(10点):着眼点が示されている。 D(5点):着眼点が示されているが課題がある。 E(0点):誤った着眼点が示されている。	20
委員採点 小計							80
事務局	組織評価	7	履行実績	組織調書 (様式ウ)		提案者の実績について評価する。 過去10年間(平成28年度以降)に国又は地方公共団体における同種業務又は類似業務を1年間以上履行した実績に応じて加点する。なお、5点を上限とする。  同種業務:1点/1件 類似業務:0.5点/1件  ※同種業務とは公用車集中管理システムの導入及び車両台数の最適化分析業務 ※類似業務とは公用車集中管理システムの導入業務	5
	担当者評価	8	履行実績	配置予定者調書 (様式工)		業務責任者及び担当者の実績について評価する。なお、合わせて5点を上限とする。 【業務責任者】 過去10年間(平成28年度以降)に同種業務又は類似業務に他の担当者を指揮監督する業務責任者として参画した経験数に応じて加点する。 業務責任者の同種業務:0.5点/1件 業務責任者の類似業務:0.3点/1件  【担当者】 過去10年間(平成28年度以降)に同種業務又は類似業務に参画した経験数に応じて加点する。 担当者の同種業務:0.5点/1件 担当者の類似業務:0.3点/1件	5
	価格評価	9	価格評価	参考見積書 (様式オ又は任意様式)		参考見積書の金額を基に、次の計算式により算出し、小数点第2位以下を切り捨てるものとする。 価格点 = $10 \times \frac{① - ②}{① - ③}$ ①: 予算額 = 7,635,000円 ②: 参考見積額 ③: 参加者のうち最も安価な参考見積額	10
	事務局事前採点 小計						
合計							100